

地域と育む円山の子

福井市円山小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	27回

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	324人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	340人
登下校支援ボランティア	19500人
その他 (コミュニティスクール)	360人

(3) 特色ある活動

テーマ「地域と連携した体験活動を通して、豊かな心を育てる取組」

具体的活動内容



① 高齢者
疑似体験

① 高齢者疑似体験

4年総合的な学習の時間に、地域の社会福祉協議会の方から高齢者疑似体験をしていただいた。おもりやサポーターをつけて歩いたり、豆つまみをしたり、視野を狭めるめがねをかけたりにして、高齢者の大変さを体験した。



② クラブ活動
講師

② クラブ活動講師

7つのクラブ (バルーンアート、ゲートボール、お茶・お花、家庭、バトミントン、吟舞、能楽) で、地域の方に指導をお願いしている。家庭クラブでは、ちびマルチ (地域の子育て支援グループ) の協力で、乳幼児とのふれあい活動も行うことができた。どのクラブも懇切丁寧な指導によりクラブ活動が子どもたちにとって楽しみとなっており、技が磨かれる時間となっていた。



③ 稲作体験
(田植え・稲刈り)

③ 稲作体験 (田植え・稲刈り)

J A 東円山支所の指導のもと、「美味しいお米育て隊」と称して学校教育田に取り組み5月に田植え、9月に稲刈りを体験した。その間、地域の方やJ A、保護者の方の協力をいただき、たくさんのお米を収穫することができた。今年は、収穫したお米を学校のバザーで販売し、収益金を東日本大震災で被災した小学校に送ったり、お世話になった方を招待して「おにぎりパーティー」を行ったりした。



④ 伝統音楽の体験
(琴・尺八)

④ 伝統音楽の体験 (琴、尺八)

日本の伝統音楽に触れる機会を持てるよう本校では、毎年、琴と尺八の体験活動を行っている。今年度は5年生と6年生が体験した。どの子どもも大変興味を持って取り組み、中には休み時間を惜しんで練習する子どもたちもいて、琴では、「さくらさくら」を演奏できるまでになった児童もいた。

成果と課題

今年度も有意義な体験活動を行うことができ、保護者や地域の方とのふれあいが深まり、地域への興味関心を高めることができた。家庭や地域と学校が一体となって、子どもの健やかな成長を支援する教育活動により、子どもたちのいきいきとした態度が育ってきている。今後一層、地域の人材を学校に招いたり、地域に出かけたりする体験活動を推進し、実感を伴った授業を継続していくことにより、「地域に愛着を持ち思いやりのある児童」を育成していく。